

■社会貢献・連携事業

○関西大学×NTT西日本による産学連携プロジェクト

学生の就職活動を「ICT面接トレーニング」でサポート



▲(左から) 盛山弘一氏(NTT西日本)、合田七穂さん(システム理工学部4年次生) 小尻智子准教授、芝井敬司学長

12月7日、関西大学と西日本電信電話株式会社は、情報通信技術を用いた「ICT面接トレーニング」の共同トライアルを開始することを発表した。

「ICT面接トレーニング」は、面接の場における自己プレゼンテーションの向上を目的とする、大学生の就職活動サポートプロジェクト。バイタルデータ収集システムに関するノウハウを用いた「ココロの見える化サービス」を展開するNTT西日本と、論理的思考やコミュニケーションスキルの支援研究において、バイタルデータ活用の可能性に着目していたシステム理工学部の小尻智子准教授の研究室とがタッグを組み、就職活動支援をテーマとする共同トライアルが実現した。



「ICT面接トレーニング」を体験した学生らによるプレゼン結果報告

本トレーニングでは、リストバンド型機器で心拍数を測り、顔認証カメラで表情や視線を撮影、音声テキスト化技術で問投詞(言葉のひげ)を抽出するなど、さまざまな要素を客観的情報としてデータ化する。学生は自身のバイタルデータやチャームポイントなどを知ることができ、新しい就職面接指導の可能性を提示するシステムとして期待が寄せられる。

ファッションを通じて「エシカル」の概念を発信

全国初！本格的な「Ethical fashion collection エシコレ」

商学部では、ビジネスプラン教育や問題解決型教育の一環として、ファッションを通じて「エシカル」を体感できる「エシカルファッションコレクション(エシコレ)」を、12月11日、梅田キャンパスKANDAI Me RISEホールにて開催した。

「エシカル(ethical)」とは、倫理的・道徳的という意味。オーガニックやフェアトレード、リサイクルを含む包括的な考え方であり、環境や動物、人に配慮したモノづくりを指す。

本イベントは、同学部生による学生実行委員会が企画・運営し、エシカルファッションを扱う「Lee」「パタゴニア」「ピープルツリー」など、13ブランドの協力を得て開催。当日のファッションショーでは、各ブランドのファッションアイテムを纏ったモデルや学生、ボランティアの親子ら40人以上がランウェイを闊歩し、各ブランドによる取り組みなども紹介。ファッションブランド界の実業家によるトークショーも開催され、300人を超える観客で埋まった会場は大いに盛り上がった。



11 Dec. 2016

○田實佳郎教授と帝人が共同開発

世界初のウェアラブルセンサー「圧電組紐」



▲1 製品の特徴を説明するシステム理工学部・田實佳郎教授(右) 2 靴やキーホルダーなど「圧電組紐」の応用例 3 「圧電組紐」を使ったチョーカーによる脈拍感知の実演

システム理工学部の田實佳郎教授と帝人株式会社は、ポリ乳酸繊維を使った圧電体を組紐状にしたウェアラブルセンサー「圧電組紐」を世界で初めて開発し、1月12日に関西大学東京センターで共同記者発表を行った。また、18日から東京ビッグサイトで開催された「第3回ウェアラブルEXPO」において展示、紹介した。

圧電体は、圧力を加えると電気エネルギーを発生し、電気エネルギーを加えると伸縮する特性のある物質の総称。田實教授と帝人は、2012年に「圧電フィルム」、15年に「圧電ファブリック」、16年に「圧電ロール」を開発し、環境配慮型素材・ポリ乳酸を圧電体として適用する可能性を広げてきた。

この度の「圧電組紐」は、日本の伝統工芸である組紐の技術を用いることで、1本の紐で「伸び縮み」「曲げ伸ばし」「ねじり」などの動きをセンシングできるウェアラブルセンサー。柔軟で屈曲性があるため、目的に合った長さや太さ、形状に調節でき、低ノイ



▲「第3回ウェアラブルEXPO」に出展した圧電素材のブース

ズ、高感度。小型コネクタで容易に機器との接続もできる。さらに、伝統的な「結び」の手法を用いることで、チョーカーなどの首飾りにして、脈拍や嚔下、咳などを識別する生体センサーとして活用することも可能となった。今後はファッション性や着用感などのニーズにも応じ、スポーツや介護・医療の分野など、幅広い用途での利用に期待が寄せられる。

「関西大学まちFUNまつり」を開催 大学と地域をつなぐキャンパスイベント



12月11日、千里山キャンパスにおいて、NPO法人関西大学カイザーズクラブ及びNPO法人ママふぁん関西の共催による「関西大学まちFUNまつり」が開催された。

本催しは、大学が保有する知財・人材・資材を開放し、地域の方々に大学という場の楽しさを体感してもらうことを目的とする大学・地域一体型イベント。当日は、サッカー、野球などのスポーツ体験をはじめ、科学の不思議を体感できるサイエンスショーやチアダンスパフォーマンス、メイクやネイル、手作り雑貨などの親子で楽しめる体験ワークショップなど、バラエティに富んだ「おもてなし」が行われた。

また、前回開催した「キャンパスママまつり」での企画に加え、新企画としてキッズバイクレースやダブルダッチ体験、お金の大切さと働く楽しさを学べる「子ども店長」ワークショップなども登場。来場者は総勢6,500人を超え、笑顔が溢れる一日となった。